



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 サカイオーベックス株式会社
コード番号 3408 URL <http://www.sakaiovox.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松木伸太郎

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 室坂浩一

TEL 0776-36-5800

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	19,473	4.2	1,173	5.0	2,044	25.1	1,419	35.4
27年3月期第3四半期	18,685	13.9	1,117	1.5	1,635	5.4	1,048	△7.4

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 1,107百万円 (△24.5%) 27年3月期第3四半期 1,467百万円 (△18.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	22.13	22.08
27年3月期第3四半期	16.27	16.26

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	26,432	15,510	58.4
27年3月期	25,463	14,612	57.2

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 15,432百万円 27年3月期 14,554百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	3.50	3.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,500	2.6	1,550	5.9	2,200	3.5	1,500	11.4	23.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	68,362,587 株	27年3月期	68,362,587 株
28年3月期3Q	4,740,586 株	27年3月期	3,911,251 株
28年3月期3Q	64,165,293 株	27年3月期3Q	64,467,779 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業収益や雇用情勢に改善が見られるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、中国をはじめとする新興国経済の成長鈍化や原油価格下落による産油国への影響等が懸念されるなど、先行きは予断を許さない状況となっています。

このような経営環境の中、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業況は、主力の染色加工事業が市況の悪化により減収となりましたが、繊維販売事業を中心にグループ全体では増収となりました。営業利益は、染色加工事業が減益となったものの、その他の事業等が増益となり、グループ全体では増益となりました。また、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は、持分法による投資利益の増加により増益となりました。

当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は19,473百万円と前年同期比787百万円(4.2%)の増収となり、営業利益は1,173百万円と前年同期比55百万円(5.0%)の増益、経常利益は2,044百万円と前年同期比409百万円(25.1%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、1,419百万円と前年同期比370百万円(35.4%)の増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

(染色加工事業)

当事業では、輸出用婦人衣料用途は堅調に推移したものの、主力のユニフォーム用途、スポーツ用途が減少し、減収となりました。利益面では、エネルギー費が減少傾向に転じたものの、原材料費が相変わらず高止まりしていることや、減収になったことから減益となりました。

当事業の売上高は、9,343百万円と前年同期比218百万円(△2.3%)の減収となり、営業利益は434百万円と前年同期比51百万円(△10.5%)の減益となりました。

(繊維販売事業)

テキスタイル事業は、婦人衣料用途が堅調に推移するとともに、主力のユニフォーム用途での事業拡大を更に進めるため、ワーキング用途以外での販路拡大に積極的に取り組みました。アパレル事業は、既存OEM先への最適な生産体制を構築するため、アセアン地域における製造拠点の活用を図るとともに、企画開発機能を拡充することで新規客先、チャネルの開拓に努めました。また、従来より継続しているテキスタイル事業、アパレル事業及び縫製事業のグループ連携を更に緊密化し、自社素材による一貫加工品の拡大に注力しました。酒伊貿易(上海)有限公司は、中国内販事業ならびにアセアン向け輸出取引の拡大に努めました。

当事業の売上高は、6,068百万円と前年同期比1,001百万円(19.8%)の増収となり、営業利益は397百万円と前年同期比8百万円(2.3%)の増益となりました。

(その他の事業)

電子機器事業は、制御機器関連が伸び悩んだものの、電力工事関連ならびに情報システム関連が引き続き堅調に推移しました。水産資材事業は、沖縄県、鹿児島県での中層浮魚礁の拡販に努めました。織布事業は、高密度織物の需要が減少する中で、海外向け織物用糸加工が堅調に推移しました。建設不動産事業は、民需案件の獲得に努めるとともに、大型受注物件の施工に注力しました。複合部材事業は、モータースポーツ市場に注力するほか、独自商品の商品特性を活かせる市場の開拓を図るため、スポーツ用途など国内外での販促活動に注力しました。縫製事業は、主力である百貨店系アパレル向けの商品販売が伸び悩んだものの、中国縫製拠点である上海板橋時裝有限公司を活用した事業が堅調に推移しました。

その他事業の売上高は、4,060百万円と前年同期比4百万円(0.1%)の増収となり、営業利益は331百万円と前年同期比94百万円(40.1%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ968百万円増加して26,432百万円となりました。流動資産は、611百万円増加して11,276百万円となり、固定資産は、有形固定資産は減少したものの、投資その他の資産の増加により357百万円増加して15,155百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べ70百万円増加して10,922百万円となりました。流動負債は、119百万円減少して6,967百万円となり、固定負債は、190百万円増加して3,954百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ898百万円増加して15,510百万円となりました。これは、その他の包括利益累計額が為替換算調整勘定の減少などにより315百万円減少したものの、株主資本が1,193百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の57.2%から58.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年5月14日発表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しています。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しています。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っています。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っています。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しています。

これによる損益に与える影響はありません。

(4) 追加情報

(持分法適用会社の事業年度等に関する事項の変更)

従来、決算日が12月31日である持分法適用関連会社の東麗酒伊織染(南通)有限公司については、同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行っていましたが、第1四半期連結会計期間より、連結決算日である3月31日に仮決算を行い連結する方法に変更しています。

この変更に伴い、平成27年1月1日から平成27年3月31日までの当該関連会社の損益は、利益剰余金に直接計上しています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,830,871	2,872,363
受取手形及び売掛金	4,425,886	4,569,049
電子記録債権	461,037	574,459
商品及び製品	1,152,031	1,246,282
仕掛品	635,765	828,401
原材料及び貯蔵品	421,660	381,848
その他	775,774	842,054
貸倒引当金	△38,050	△37,803
流動資産合計	10,664,976	11,276,655
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,801,109	2,683,663
機械装置及び運搬具(純額)	998,523	817,971
土地	2,718,291	2,718,291
リース資産(純額)	36,052	44,526
建設仮勘定	54,923	156,763
その他(純額)	48,011	42,567
有形固定資産合計	6,656,912	6,463,783
無形固定資産		
のれん	36,430	29,599
その他	101,579	116,509
無形固定資産合計	138,010	146,109
投資その他の資産		
出資金	4,976,981	5,557,648
その他	3,028,991	2,990,572
貸倒引当金	△2,370	△2,362
投資その他の資産合計	8,003,602	8,545,858
固定資産合計	14,798,525	15,155,751
資産合計	25,463,501	26,432,407

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,716,452	3,961,730
短期借入金	1,608,800	1,531,505
未払法人税等	301,755	61,298
賞与引当金	481,254	269,098
その他	979,050	1,144,079
流動負債合計	7,087,313	6,967,712
固定負債		
長期借入金	2,177,805	2,080,000
退職給付に係る負債	706,234	740,181
資産除去債務	107,349	108,262
その他	772,714	1,026,164
固定負債合計	3,764,103	3,954,608
負債合計	10,851,416	10,922,321
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,655,044	4,655,044
資本剰余金	2,037,362	2,037,362
利益剰余金	6,548,480	7,902,506
自己株式	△811,489	△972,472
株主資本合計	12,429,397	13,622,441
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	695,287	680,453
繰延ヘッジ損益	17,580	△15,835
為替換算調整勘定	1,415,101	1,123,615
退職給付に係る調整累計額	△3,086	21,511
その他の包括利益累計額合計	2,124,883	1,809,744
新株予約権	14,076	31,086
非支配株主持分	43,727	46,813
純資産合計	14,612,084	15,510,085
負債純資産合計	25,463,501	26,432,407

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	18,685,237	19,473,098
売上原価	16,024,335	16,808,977
売上総利益	2,660,902	2,664,120
販売費及び一般管理費	1,543,189	1,490,975
営業利益	1,117,712	1,173,145
営業外収益		
受取利息	5,353	5,349
受取配当金	38,164	41,746
持分法による投資利益	466,793	799,557
その他	63,770	72,860
営業外収益合計	574,081	919,514
営業外費用		
支払利息	49,544	39,051
その他	7,173	8,872
営業外費用合計	56,718	47,924
経常利益	1,635,075	2,044,735
特別利益		
固定資産売却益	7,969	1,417
投資有価証券売却益	—	185
助成金収入	864	3,678
補助金収入	20,000	23,000
その他	—	825
特別利益合計	28,833	29,106
特別損失		
固定資産除却損	386	463
固定資産圧縮損	—	3,792
投資有価証券売却損	—	320
投資有価証券評価損	—	449
その他	750	—
特別損失合計	1,136	5,025
税金等調整前四半期純利益	1,662,773	2,068,817
法人税、住民税及び事業税	283,611	313,739
法人税等調整額	326,521	332,296
法人税等合計	610,132	646,035
四半期純利益	1,052,641	1,422,781
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,778	3,112
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,048,862	1,419,669

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	1,052,641	1,422,781
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	216,458	△14,860
繰延ヘッジ損益	32,711	△33,416
為替換算調整勘定	7,284	△9,329
退職給付に係る調整額	40,204	24,597
持分法適用会社に対する持分相当額	118,210	△282,155
その他の包括利益合計	414,869	△315,163
四半期包括利益	1,467,510	1,107,617
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,463,716	1,104,531
非支配株主に係る四半期包括利益	3,794	3,086

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年9月17日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき自己株式を取得することを決議し、自己株式立会外買付取引(ToSTNet-3)により、自己株式825,000株の取得を行いました。

この結果、自己株式は単元未満株式の買取りと併せ、当第3四半期連結累計期間において160,983千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が972,472千円となっています。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	染色加工 事業	繊維販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	9,562,389	5,067,121	14,629,511	4,055,726	18,685,237	—	18,685,237
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	13,767	9,655	23,423	383,202	406,625	△406,625	—
計	9,576,157	5,076,777	14,652,934	4,438,928	19,091,863	△406,625	18,685,237
セグメント利益	485,911	388,454	874,365	236,629	1,110,995	6,717	1,117,712

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、織布事業、電子機器事業等を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消額です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	染色加工 事業	繊維販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	9,343,829	6,068,547	15,412,377	4,060,721	19,473,098	—	19,473,098
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	53,475	9,140	62,615	382,004	444,620	△444,620	—
計	9,397,304	6,077,688	15,474,992	4,442,726	19,917,719	△444,620	19,473,098
セグメント利益	434,658	397,301	831,959	331,497	1,163,457	9,687	1,173,145

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、織布事業、電子機器事業等を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。